

プログラム名 (40字以内)	東大の牧場に行って山羊、豚、牛、馬の世話とトラクター運転を体験しよう		
団体名/所属	農学生命科学研究科附属牧場		
活動区分	フィールドワーク体験活動	希望する選考方法	自動抽選(事務局で公平に抽選して決定します)
募集人数	3人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	特になし		
活動期間	2026/9/2(水)～9/4(金)	主な活動予定場所	附属牧場内
プログラム実施の目的	通常、1種類の家畜を体験する事はかなり難しいですが、数種類の動物を一つの牧場で体験ほぼ不可能です。東大牧場では一つの牧場内で馬、牛、ヤギそして豚の飼育と牧草生産を行っている。短い期間内で多種の家畜の飼養管理の違いを比較しながら体験ができる。実際の家畜飼育現場での体験活動を通じて、防疫対策、畜産品の生産過程、仕組み等に関して理解を深め、畜産教育・研究に関して牧場体験活動を通して理解をいただきたい。		
具体的な内容(800字程度)	<p>感染症流行状況により中止か延期の可能性あり。活動参加に差し当たって1週間以内海外渡航歴と国内牧場行かない事が条件</p> <p>第1日 11時10分: JR 常磐線羽鳥駅集合。ワゴン車で附属牧場へ移動。 11時30分～13時: 宿舎等使用説明・昼食 13時～14時30分: 家畜の種類とその用途・馬の乗り方・防疫注意事項等講義</p> <p>現場体験活動実習 15時～16時30分: 馬のお世話と乗馬 17時30～ 夕食</p> <p>第2日 08時～09時30分: 乳牛のお世話と搾乳体験 10時～11時30分: 山羊のお世話 13時～14時30分: 豚のお話(豚熱流行により、豚舎内には入らず豚舎の担当者により説明) 15時～16時30分: トラクター運転・パワーショベル運転体験 17時～ 夕食</p> <p>第3日 08時～11時30分: チーズとバター作り体験・牧場で行われてる家畜飼料での抗生物質代替に関する東大牧場の研究取り組みと栗豚研究開発に関して紹介 13時～14時30分: 宿舎掃除、シャワー等の後ワゴン車で羽鳥駅へ移動 15時～ 近隣の酪農家見学(搾乳牛700頭・完全ロボット搾乳) 現地解散</p>		
【総額】参加するための費用	交通費別、「食事代+BBQ代」5,900円、クリーニング代 700円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	シーツ類のクリーニング代700円宿泊費は無料		
【内訳】参加するための費用(交通費)	最寄りの駅まで、常磐線羽鳥駅までの往復費		
【内訳】参加するための費用(その他)	特になし		
奨励金額(予定)	3,500円		
備考	持参する物: バスタオル類・洗面具・着替え・筆記具等とシャンプー、トリートメント、ボディークリーム 【重要】保険証(健康保険・学生保険などの原本) 注: 作業服、帽子と長靴は牧場の備え付けを使用		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)			
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		